

(19) 日本国特許庁(JP)

(12) 特 許 公 報(B2)

(11) 特許番号

特許第3606847号
(P3606847)

(45) 発行日 平成17年1月5日(2005.1.5)

(24) 登録日 平成16年10月15日(2004.10.15)

(51) Int. Cl.⁷ F 1
 B 0 8 B 1/04 B 0 8 B 1/04
 H 0 1 L 31/12 H 0 1 L 31/12 A

請求項の数 1 (全 13 頁)

(21) 出願番号	特願2002-65942 (P2002-65942)	(73) 特許権者	592037538
(22) 出願日	平成14年3月11日(2002.3.11)		中部テクノエクスプレス株式会社
(62) 分割の表示	特願平7-117792の分割		愛知県名古屋市中区金山二丁目1番23号
原出願日	平成7年4月18日(1995.4.18)		平野ビル3階
(65) 公開番号	特開2002-325344 (P2002-325344A)	(74) 代理人	100094190
(43) 公開日	平成14年11月8日(2002.11.8)		弁理士 小島 清路
審査請求日	平成14年3月11日(2002.3.11)	(72) 発明者	南出 英男
			三重県津市上浜町三丁目104の6
		審査官	大塚 良平

最終頁に続く

(54) 【発明の名称】 自動清掃機能付き搬送装置

(57) 【特許請求の範囲】

【請求項 1】

発光ユニット及び受光ユニットの対を1又は2以上備え、搬送体を発光ユニット及び受光ユニットの間に搬送させて該搬送体の存在及び通過を検知させ、その情報をもとに判断し、新たな動作をする自動清掃機能付き搬送装置において、受光ユニット1と、発光ユニット2と、該受光ユニット1及び該発光ユニット2に流体を供給する流体供給手段Gと、該受光ユニット1、発光ユニット2及びその他の機器からの情報を入手し且つそれらの機器及び他の機器を制御する制御手段7と、該制御手段からの指令に従って流体供給手段Gによる上記発光ユニット2及び上記受光ユニット1への流体を供給したり止めたりする流体制御手段8と、を備え、

上記受光ユニットは、光センサユニットに用いられる受光ユニット1において、受けた光の量に応じて電気信号を発する受光手段11と、該受光手段11が外部からの光を受光するための透明な保護ガラス125で覆われた開口121を有するとともに、一端を外部に、他端を流体を収容することができる気室141内に持ち、外部から供給される流体を該気室141に送入する第1吸排気用通路123及び上記受光手段11を一体的に保持するモールド部12と、該気室141内に配置され回転可能な軸部152、該軸部152に取り付けられ且つ一定の気密性を保って気室141を仕切るフラップ153、該軸部152の所定の位置に取り付けられるブラシ部151及び一端が該軸部152に取り付けられ回転運動後の該軸部を初期の状態に戻すバネ部154とを具備するブラシユニット15と、一端を外部に、他端を該気室141内に持ち、上記気室141内の上記流体を外部に排出

10

20